

# Z世代と連携したスマート農業による地域課題の解決

デジタル技術を駆使しスマート農業に力をいれている鳥羽商船高等専門学校と連携し、地域課題の解決に取り組む

## ○ 施策分類

みどりの食料システム戦略、新技術

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

Z世代へのみどり戦略の周知や地域での労働力不足が喫緊の課題となっている中、人工知能や深層学習等のデジタル技術を駆使し、スマート農業に注力している鳥羽商船高等専門学校と意見交換を行い、農業が直面する課題を知ってもらうとともに地域課題の解決を模索。

## ○ 取組の内容

令和5年8月4日、本局と連携し「今後20年を見据えた農業の課題解決」というタイトルで、労働力不足や高齢化への対応について、グループ討議を実施。チャットGPTやAIの活用など、若い世代からの目線で専門知識を活用したさまざまなアイデアが出された。

令和5年9月20日、同校の柑橘向けAIプレ選果機と軽トラ・アタッチメント式AI防除機の現地調査と生産現場への導入を見据えた課題等に関する意見交換を実施。意見交換では品種改良の分野まで話題が広がり、出席者からは「AIを活用した遺伝子解析技術を応用すれば、育種期間を短縮できるのでは。」、「ニーズの強い無核変異個体（種なし果実）の作出を期待する。」等の発言があった。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

学生からは、意見交換を通じ「地域農業が直面している課題をより直視することができ、今後の研究に生かせる」と好評。

同校との取組を継続することで連携を深化させ、様々な品目の生産者との交流機会を増やすことにより、生産者の課題解決を推進。



令和5年8月4日に開催した意見交換の様子



AIプレ選果機



AI農業散布機



意見交換の様子

令和5年9月20日に開催した現地調査と意見交換の様子

## 体制図

